

## 境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会（第5回）議事録

■ 日 時：平成27年2月19日（木）15：00～16：00

■ 場 所：境港市役所 保健相談センター 研修室

■ 日 程

1 開会

2 会長あいさつ

3 事業計画について

第6期境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）について

4 その他

5 閉会

■ 出席者（敬称略）

（委員）足田 京子、足立 利昭、井澤 百代、石橋 文夫、稲賀 潔、  
岩間 悦子、遠藤 勲、門脇 眞佐子、門脇 眞澄、小島 雪子、  
小林 豊、鷓鴣 一輔、高木 敏行、成本 眞理子、野浪 一仁、  
保坂 史子

（事務局）

浜田 壮（福祉保健部長）、黒見 政之（長寿社会課長）、  
眞木 由紀子（長寿社会課高齢者福祉係長）、井上 千恵（同介護保険係長）

■ 会議録（要旨）

1 開会（黒見長寿社会課長）

2 会長あいさつ

3 議事

【会長】

委員の皆様には、ご多忙の中を出席賜り、ありがとうございます。かねてより皆様方の貴重な時間を拝借しながらご審議いただきてまいりました両計画につきまして、皆様のご意見を適宜事務局で反映し、本日の最終案として取りまとめていただきました。後ほど説明していただき、十分に議論していただいた上で、皆様の納得がいただければ計画案を了承して、市長に報告し、今日の会議をもって最終としたいと思っております。

それでは、3「境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の最終案」について、事務局から説明いただき、その後、質疑、議論を行いたいと思います。  
それでは、事務局から説明をお願いします。

【長寿社会課長】

第6期境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画について、1月30日から2月

13日までパブリックコメントを行い、1件の意見が寄せられました。意見の概要は、在宅での介護をしている方が、社会の一員・地域の一員として復帰してほしいと考えており、そのためには高齢者本人やその家族への助成だけではなく、手助けしてくれる介護サービス事業所等への支援も必要ではないかというものです。

意見に対する回答といたしましては、第6期境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、地域での支え合いや医療、介護、生活支援サービスが包括的に受けられる「地域包括ケア体制」の構築を最重要課題に位置づけており、行政だけではなく、介護事業所や医療関係者、さらには地域で高齢者を支えておられる関係団体の方々との連携を図り、高齢者を取り巻く様々な課題の解決や地域生活を支える地域のネットワークづくりを進めていくこととしております。この取り組みを進めていく上で、各種研修会等による情報の共有化や介護ボランティアの育成などに努めて、市内の高齢者を支える関係団体への支援体制の充実にも努めていく考えであるとホームページで公開しています。

#### 【介護保険係長】

第4回策定委員会からの変更点について説明します。お手許にあります計画案の14ページと19ページについてですが、生活支援コーディネーターの配置と認知症初期集中支援チームの設置について、具体的な開始時期として平成29年度を加えています。

次に、27ページの施設整備の方向性について、第4回策定委員会で決定していただいたとおり、定員18人のグループホーム及び定員29人の小規模多機能型居宅介護事業所を1箇所ずつ整備するように変更しています。

また、この施設整備及び国のマイナス2.27パーセントの報酬改定をうけて28ページから34ページの介護サービス量等を最新の数値にしています。

その給付費を基に介護保険料を算定したものが、【参考】第5期との介護保険料の比較です。第5期からは4.1パーセント、3,000円アップの74,700円が基準額の年額になっています。この基準額に0.5から1.8までの割合で10段階に区分しています。このうち第2段階、第3段階の保険料率については、第4回でお示した案では0.75としておりましたが、低所得者層に配慮して第5期の割合と同じ0.73に変更しています。

また、第1段階の保険料は公費投入による減額により37,300円が33,600円になり第5期より800円の減額になります。この公費投入による減額は平成29年度には拡充されることになっており、実現すれば、一番右側にありますように第5期と比べて第1段階から第3段階の保険料はいずれも減額になることになります。

#### 【会長】

質疑に入ります。ただ今の説明について、皆様のご意見をお願いします。

#### 【門脇眞澄委員】

他市と比べて第6期の介護保険料はどうでしょうか？

【事務局】

全県の状況は把握していませんが、鳥取市と米子市とは同一水準ではないかと思っています。

【会長】

他に意見がなければ、計画案全体としては基本のご了承いただいたものとして、この計画案をもって市長に報告したいと思いますがいかがでしょうか？

【各委員】

(了承)

報告文配布、市長入場

【会長】策定委員会を代表しまして、最終的にとりまとめました境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画案として、報告します。

報告文読み上げ。

【市長あいさつ】

市長退場

【会長】

その他事務局からございますでしょうか。

【事務局】

さきほど市長からもありましたように、今後この計画を基に介護保険料の条令改正を3月議会にあげていくとともに、4月から新年度が始まりますので、事業計画に則った事業を行っていきたいと考えています。

また、事業計画の検証につきましては、策定委員会の半分の委員で構成された運営協議会で諮っていきたいと思っていますので引き続きよろしく申し上げます。

【会長】

策定委員会としての役目は、本日で終了しますが、計画づくりにかかわった者として、これからも、この計画が前に進んでいきますように、それぞれの立場で参画してまいりたいと思います。市におかれましても、計画に盛り込んだ目標の達成に向けて、今後一層の取り組みをお願いしたいと存じます。委員会の運営にあたっての皆様のご協力にお礼を申し上げ、閉会のあいさつといたします。皆様ご苦労さまでした。

それでは全ての日程が終了しましたので、これをもちまして本日の会は閉会といたします。皆様ありがとうございました。

(閉会：午後3時30分)